

SILKYPIX Developer Studio Pro は、デジタルカメラのRAWデータから高画質な写真へ仕上げるためのRAW現像ソフトです。

カメラ対応一覧

Canon	EOS 450D EOS Kiss F EOS Digital Rebel Xs EOS 1D MarkII EOS 1D MarkIII ※8 EOS 1D MarkIV EOS 1D MarkIV N EOS 1Ds EOS 1Ds MarkII EOS 1Ds MarkIII ※8 EOS 5D EOS 5D MarkII ※8 EOS 7D EOS D30 ※2 EOS D60 EOS 10D EOS 20D EOS 20Da ※4 EOS 30D EOS 40D ※8 EOS 50D ※8 EOS Kiss Digital EOS Digital Rebel EOS 300D EOS Kiss Digital N EOS Digital Rebel XT EOS 350D EOS Kiss Digital X EOS Digital Rebel XTi EOS 400D EOS Kiss X2 EOS Digital Rebel Xsi	D40X D50 D60 D70 D70s D80 D90 D100 D200 D300 D300S D700 D3000 D5000 Coolpix 8700 Coolpix 5400 Coolpix 8400 Coolpix 8800 Coolpix P6000 ※1	E-500 E-510 E-520 E-620 E-P1 E-P2 C5050 ZOOM C5060 Wide Zoom D200 C70 ZOOM C7070 Wide Zoom SP-350 SP-500UZ SP-550UZ SP-560UZ SP-565UZ SP-570UZ	K-x K-7 KONICA MINOLTA DIMAGE A1 DIMAGE A2 DIMAGE 7 DIMAGE 7i DIMAGE 7Hi DIMAGE A200 α-7 DIGITAL Dynax 7D Maxxum 7D α Sweet DIGITAL α-5 DIGITAL Dynax 5D Maxxum 5D	DMC-FX150 DMC-FX180 DMC-G1 DMC-GF1 DMC-GH1 EPSON R-D1 R-D1s R-D1x Kodak Pro SLR/n ※3 Pro SLR/c ※3 Pro 14/n ※3 Pro 14/nx ※3 ProBack ※1 EasyShare P850 ※1 EasyShare P880 ※1	α230 α300 α330 α350 α380 α500 α550 α700 α850 α900 Mamiya ZD Sigma DP1 DP1s DP2 SD14 Ricoh GR DIGITAL GR DIGITAL II GR DIGITAL III Caplio GX100 Caplio GX200 GXR Sony DSC-R1 ※1 α100 α200	Leica Digital Module R ※7 M8 M9 D-LUX 2 D-LUX 3 D-LUX 4 DIGILUX 2 DIGILUX 3 V-LUX 1 Leaf Aptus 17 ※1 Aptus 22/545 ※1 Aptus 65/655 ※1 Aptus 75/755 ※1 Valeo 17 ※1 Valeo 22 ※1 AF15 ※1 AF16 ※1 AF17 ※1 Casio EX-F1 EX-FH20 EX-FH25 Sea&Sea DX-2G その他 Adobe DNG Format
Nikon	Olympus	PENTAX	Panasonic	Samsung	FUJIFILM	Sony	その他
D1 ※1 D1X D1H D2H D2Hs D2X D2Xs D3 D3X D3S D40	E-1 E-3 E-10 E-20 E-30 E-300 E-330 E-400 E-410 E-420 E-450	*ist D *ist DS *ist DL *ist DS2 *ist DL2 K100 K200 K100D K100D Super K110D K200D K-m K2000	DMC-LC1 DMC-L1 DMC-L10 DMC-LX1 DMC-LX2 DMC-LX3 DMC-FZ8 DMC-FZ18 DMC-FZ28 DMC-FZ30 ※6 DMC-FZ35 DMC-FZ38 DMC-FZ50 ※6	GX-1S GX-1L GX-10 GX-20	FinePix S2Pro FinePix S3Pro FinePix S5Pro FinePix S100FS	DSC-R1 ※1 α100 α200	AF15 ※1 AF16 ※1 AF17 ※1 EX-F1 EX-FH20 EX-FH25 DX-2G その他 Adobe DNG Format

- ※1 カメラのホワイトバランス設定値は現像結果に反映されません。
 - ※2 オートホワイトバランスで撮影した場合、現像結果には反映されず、デフォルトでは、「昼光 (快晴)」となります。
 - ※3 カメラのホワイトバランス設定値は現像結果に反映されません。また圧縮モードのRAWには対応しません。(複数のRAW記録方式 13.5MP, 6MP, 3.4MP などがありますが、13.5MPのDCRのみがサポートされます)
 - ※4 赤外線感度が高い特殊なカメラのため、赤外線放射の強い被写体では、色再現が狂う場合があります。
 - ※5 対応しているDNGには制限があります。
 - ※6 モード設定によって記録画素数はカメラ内現像と異なる場合があります。
 - ※7 R8、R9 に装着した場合のみ。
 - ※8 sRAW ではモザイク精銳度の設定ができないなど一部機能が制限されます。
- ※ JPEG/TIFF ファイルを現像対象とする場合は、上記以外のカメラでもお使いいただけます。

動作環境

Windows	Macintosh
対応 OS Microsoft® Windows® 7 / Vista / XP ※インストールにはシステム管理者 (administrator) の権限が必要な場合があります。 ※64bit OS 上では、32bit アプリケーションとして動作します。	対応 OS Apple® Mac® OS X v10.4 以上 (日本語版)
CPU Intel Pentium® 互換プロセッサ (Core 2 Quad 以上推奨) ※マルチコア (Intel Core i5, i7, Core 2 Quad, AMD Phenom II X4等) 対応	CPU Intel プロセッサ対応 (Core 2 Quad 以上推奨) / PowerPC 2GB 以上推奨 プログラムのインストール及び起動に 100MB 以上の空き容量が必要 現像データや現像後の写真保存に応じて、相当の空き容量が必要
メモリ 2GB 以上推奨	メモリ HDD
HDD プログラムのインストール及び起動に 100MB 以上の空き容量が必要 現像データや現像後の写真保存に応じて、相当の空き容量が必要 (写真 1 枚あたり 10MB 程度が目安です)	ビデオ 1,024×768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ 16 bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24 bit カラー以上を推奨)
ビデオ XGA(1024×768)、フルカラー (24ビット) 以上	その他 キーボード、マウスに準じる入力デバイス
その他 キーボード、マウスに準じる入力デバイス	

代表的な機能一覧 ※Pro 版より追加された機能

JPEG,TIFF の現像 / JPEG,TIFF の入力カラースペース対応 / 露出補正 / 露出微調整 / オート露出 / 露出補正ツール (ホワイト点指定) / ホワイトバランス調整 / オートホワイトバランス / 色温度設定 / 偏差設定 / 暗部調節設定 / 肌色指定ツール / グレーバランスツール / ホワイトバランス微調整 / 調子調整 / コントラスト / コントラスト中心 / ガンマ調整 / 黒レベル調整 / RGB 独立トーンカーブ / 彩度 (Color) 調整 / カラーモード (13 種類) / ファインカラーコントロール / ハイライトコントロール / ダイナミックレンジ拡張 / シャープネス調整 / 輪郭強調 / ティテール強調 / 黒ぶち色つき抑制 / ノイズリダクション / 偽色抑制 / ノイズ除去 / ノイズキャンセラ / JPEG,TIFF 出力 / 一括現像 / カラーベース (sRGB, adobeRGB) / アンシャープマスク / 一枚印刷 / 印刷時自動トリミング / コンタクトシートの印刷 / シェーディング (周辺減光) 補正 / ティステーション (歪み) 補正 / 倍率色収差補正 / 画像回転 (回転ツール) / デジタルシフト / トリミング領域設定 / ハイライト、シャドウ警告 / 色域外警告 / Exif 情報表示 / ヒストグラム表示 / グリッド表示 / サムネイル、プレビュー、コンピネーション表示切替 / カラーマネージメント対応 / 処理対象コマの選別表示 / 自動覆い焼き / 日付焼き込み / バッチ現像処理 / 履歴管理 / 現像結果保存設定のデイス / 画像のプロパティ編集機能 (PTC 対応) / スポットティングツール / マルチプレビュー表示 (2画面表示) / 設定の保存・読み込み

対応フォーマット

入力 各社対応 RAW データ (中面を参照)、DNG 対応、JPEG、TIFF (8bit / 16bit) ※EXIF 含む
出力 JPEG、TIFF (8bit / 16bit) ※EXIF 含む



SILKYPIX®
Developer Studio Pro

プロフェッショナル向けRAW現像ソフト
www.silkypix.com

Windows / Macintosh

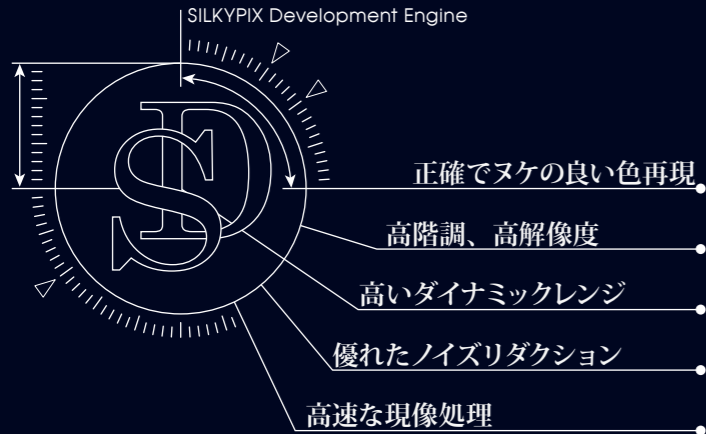
開発・販売元

 **ICHIKAWA SOFT LABORATORY**
株式会社 市川ソフトラボラトリー
〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン東中央館 5F
TEL: 043-296-8075 FAX: 043-296-8079

●SILKYPIX® は株式会社 市川ソフトラボラトリーの登録商標です。 ●Windows® は Microsoft® Corporation の登録商標です。 ●Pentium は Intel Corporation の登録商標です。 ●Macintosh® は Apple, Inc. の商標登録です。 ●その他記載されている会社名製品名等は一般に各社の商標および登録商標です。

お問い合わせは当店どうぞ

写真を磨き上げる
その写真に眠る原石を珠玉の一枚に。



「使いやすさ」と「高画質」にこだわった、純国産のRAW現像ソフト。

私たちは、長い人生のなかで幾度となくカメラのシャッターを押します。写真を通して一期一会の出会いを永遠の記憶へと留めることで、その後の人生を支える大切な糧とするかのように。より鮮やかで、感動を呼び覚ます一枚には、今も昔も、決して色褪せないそのときの興奮が息づいています。

SILKYPIX シリーズはそんな至極の一枚を仕上げるために、写真撮影時に肝心となる露出や WB の調整など基本的な機能や、高度な色変換技術やレンズ収差補正、デジタルカメラ特有のノイズ除去に加え、お使いの方のご利用環境に合わせた画面表示体系や現像モードなど、「使いやすさ」に徹底的にこだわりました。自動覆い焼きやスポッティングツール（ゴミ取り）、ハイライト 圧縮の機能などワンランク上の「高画質」をも実現した、プロのフォトグラファーも認める RAW 現像ソフトの決定版です。RAW 現像によってあなたの撮った写真は、格段に上質な仕上がりになります。

これからはもう、シャッターを押すだけで良いのです。SILKYPIX による高画質な RAW 現像を体験してください。

High speed.

- ブラウジング
- 操作性
- プレビュー
- 現像処理

High quality.

- 高解像度
- 高い色分解
- ダイナミックレンジ
- ノイズリダクション
- 正確な色再現

SILKYPIX 画質

SILKYPIX Developer Studio Pro では、独自の現像エンジンの開発により、高画質を実現しています。

正確な色再現性

シャドウ部からハイライトにかけて正確で抜けの良い色合いを実現しています。

低ノイズ

高感度撮影のざらつきや、赤や緑の色ノイズを清潔に抑制することができるため、高感度撮影の可能性が広がります。

高解像度

優れた現像処理技術により、シャープに仕上げることができます。お使いのレンズの解像性能を最大限引き出すことができます。

高ダイナミックレンジ

明るい部分の白とびや色鮮やかな部分の色つぶれなど、RAW データの情報を最大限引き出し、滑らかに再現することができます。

高階調

滑らかに表現豊かな階調表現を実現しています。網のような滑らかな映像、SILKYPIX の名前の由来はそこにあります。

高速・高画質な処理

RAW データの展開スピードや操作パネルの応答性、現像処理に至るまで高速処理を実現しています。デジタルカメラの高画素化に伴い、容量が大きくなる RAW データも快適に現像することができます。

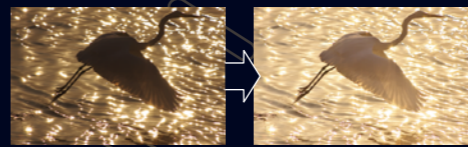
基本ファンクション

	露出補正 RAW データでの露出補正は JPEG をフォトタッチソフトで明るさの調節を行うのとは異なり、明るさを変更しても画質が劣化しません。	画像の明るさを調節する
	ホワイトバランス RAW 現像では「ホワイトバランス」を現像時に決めることができます。	色温度など色合いを調節する
	調子 ハレーションが入り、薄くなってしまった写真のメリハリを強めたり強い日差しの下で撮影し、影が強く出すぎてしまった場合に影を柔らかくするなど、階調を調節することができます。	明暗のメリハリの強弱を調節する
	カラー 被写体や写真の雰囲気合わせた鮮やかさで写真を綺麗に仕上げる事ができます。記憶色や美肌色、フィルム調、モノクロなど 13 種類の中から選択可能です。	色の明るさや発色傾向などを決める
	シャープ 写真向けに開発されたシャープネスロジックの採用でギザギザ感や擬似輪郭を抑えた自然なシャープネスを実現しています。	輪郭やディテールの強さを調節する
	ノイズリダクション ISO 感度を高めた時や長時間露光をした際に出る赤や緑の色ノイズやザラザラ感を抑制することができます。ノイズリダクションの効果と解像度を高いレベルで両立しています。	色ノイズやザラザラ感を抑制する
	現像設定 現像後に作成される画像ファイルの色空間を決定します。「sRGB」、「adobeRGB」のどちらかが選択可能です。	出力カラースペースを選択する

SILKYPIX Developer Studio Proで追加された新機能

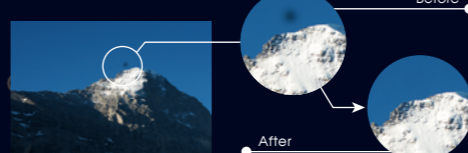
自動覆い焼き

自動覆い焼きでワイドなダイナミックレンジを実現します。一枚の RAW データや JPEG / TIFF 画像から明るさの異なる部分の露出を調整できる技術「SILKYPIX Smart Dodging(スマート・ドッジング)」により白飛びや黒つぶれが発生しやすい輝度差の激しい被写体において、人間の視覚に近い写真表現が、スライダー操作ひとつで可能になります。



スポッティングツール

ゴミ取りを現像時に行うことができます。写真に写り込んだゴミや不要なものをクリックするだけで周辺のピクセル情報で補間消去を行う自動消去と、コピーしたい部分を指定し、そのピクセル情報を使用して消去を行うコピーの2種類の編集方法が選択できます。



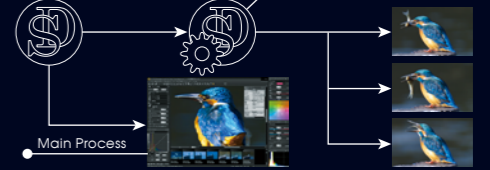
履歴管理

作業履歴を把握し指定した状態まで戻ることができるようになりました。履歴管理コントロールを使用することにより、作業の状態をひと目でわかるようにし、また操作の点においてもアンドウ、リドゥ以外に直接指定した作業履歴に戻ることができるようになりました。



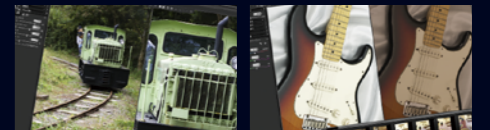
バッチ現像

現像処理方法が増えました。一括現像時、現像処理をジョブとして登録し、別プロセスにすることで現像処理中でもパラメータの調整など継続して作業を行うことができるようになり、作業環境に合わせた現像処理方法を選択することができます。



マルチプレビュー

画面を2分割し、ユーザーのご利用環境に合わせた最適な表示体系を選択していただくことができます。調整前・調整後のプレビュー画面を同時に表示することでユーザーが設定した調整の差分を画面で比較しながら現像作業を行ったり、写真内の異なる場所をプレビューさせることができるようになりました。様々な作業を行う場面において、作業効率の向上が可能になりました。



画像プロパティ編集機能 (IPTC 対応)

プロパティ情報 (IPTC) を参照し編集することができます。現像時に画像のプロパティ情報を設定することでファイル出力された画像にプロパティ情報を埋め込むことができます。編集できるプロパティ情報 (IPTC) は、キャプション / 記入者 / タイトル / 連絡先情報 / 撮影情報 / ヘッドライン / 著作権表示があります。

プリンタープロファイルの読み込み
プリントプロファイルを読み込むことができます。パソコンにインストールされている *.icc や *.icm などのプリントプロファイルを指定することができるようになりました。プリンターや用紙メーカーなどが配布しているプリントプロファイルや測色器で作成されたプリントプロファイルを使用しカラーマネージメントを行うことができるようになりました。

